

科目名	情報システム技術	科目分類	■ 専門科目群 (第1グループ) □ 総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 □ 必修 ■ 選択
			学科 □ 必修 □ 選択
英文表記	Information System Technology	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年
ふりがな	たきもり たけし	開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中
担当者名	瀧 森 威	修得単位	2単位
授業のテーマ	ネットワーク技術の基礎理論とデータベースシステムの概念や基礎理論を修得すると同時に、Access2013の基本操作を修得し、簡単なデータベースを作成することができるようになる。		
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1. ネットワーク技術の基礎とデータベースシステムの概念や基礎理論を説明できる。 2. Microsoft Access2013を利用して、簡単なデータベースシステムを構築できる。		
授業概要	ITが社会基盤となり、ITなくしては企業活動や組織活動ができない社会となってきました。このITの要になっているのがクラウドコンピューティングとデータベース技術です。前半はMicrosoft Access2013の基礎と実習をとおして、RDBについて学習します。後半は、基本的なネットワークの仕組みや概念、最新のクラウドシステム、データベースシステムの概念と仕組み等を学習します。		
授業計画			
第1回	データベースの概念とデータベースシステムについて (目的、モデル、スキーマ)		
第2回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (DBの構成要素と基本操作)		
第3回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (DB設計と作成の流れ)		
第4回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (テーブル作成)		
第5回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (テーブル作成、リレーションシップの作成)		
第6回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (クエリ作成)		
第7回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (フォーム・レポート作成)		
第8回	Microsoft Access2013の基礎と実習 (便利な機能)		
第9回	データベースの概念とデータベースシステムについて (DBMS)、まとめ		
第10回	ネットワークの概要 (LAN、WAN、クライアントサーバー等)		
第11回	OSI基本参照モデルとTCP/IP		
第12回	インターネットの仕組み (特徴、接続技術サービス、接続方法等)		
第13回	インターネットの仕組み (IPアドレス等、Webの舞台裏、メールの舞台裏)		
第14回	クラウドコンピューティングについて		
第15回	まとめ		
第16回	試験		
授業時間外の学習	1. 前回の復習 (1.0時間程度) をしてから、次回の授業に備えてください。 2. 授業前に教科書の該当箇所必ず目を通してください。専門的な言葉が多く出るので、分からない用語は、聞き逃さないようにノートにまとめておいてください。(0.5時間程度)		
履修条件	コンピュータ入門、情報科学の単位を修得していることが望ましい。 経営情報Iを受講する学生は、必須。教科書は必ず購入してください。適宜資料を配布しますが、欠席した学生は配布資料の有無を確認し、研究室まで取りに来てください。		
テキスト	FOM出版 Microsoft Access2013 基礎 (本体2,000円 税別)、プリント		
参考文献・資料	実教出版 基本情報処理技術者テキスト ネットワーク技術、データベースとアルゴリズム 日経パソコン		
成績評価の方法	試験 50%、演習課題 20%、実習課題 30%、総合的に判断します。 ・ 出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。 ・ 出席確認時不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・ 授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・ 課題は必ず提出することが前提で、授業内又は掲示板で指示します。		
オフィスアワー	毎週金曜日 10:40~12:10、13:00~14:30 これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。		
成績評価の基準	平成28年度 (2016) 以降入学した学生 秀 (100~90点)、優 (89~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59点以下) 平成27年度 (2015) 以前入学した学生 優 (100~80点)、良 (79~70点)、可 (69~60点)、不可 (59点以下)		
学生へのメッセージ	Microsoft Access2013の基礎と実習を学習することにより、データベースシステムをしっかりと理解できるようになります。		